

予算審査特別委員会総務文教分科会

- 1 開会日時 令和2年3月6日(金) 午前11時52分
- 2 閉会日時 令和2年3月6日(金) 午後1時20分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
1 番 永徳 省二君 3 番 佐藤 武君 7 番 大口 浩志君
1 2 番 北川 勝義君 1 6 番 下山 哲司君 1 7 番 実盛 祥五君
- 5 欠席委員
な し
- 6 説明のために出席した者
市 長 友實 武則君 副 市 長 前田 正之君
副 市 長 川島 明昌君 教育長職務代理 大崎 陽二君
総合政策部長 安田 良一君 総 務 部 長 兼 塩見 誠君
財 務 部 長 兼 藤原 義昭君 監 査 事 務 局 長
会 計 管 理 者 土井 常男君 教 育 次 長 末本 勝則君
赤坂支所長兼 是松 誠君 熊山支所長兼 矢部 恭英君
市民生活課長 小引 千賀君 市民生活課長
吉井支所長兼 小坂 憲広君 消防本部消防長 井元 官史君
市民生活課長 和田美紀子君 政策推進課長 花谷 晋一君
秘書広報課長 遠藤 健一君 暮らし安全課長 岡本 和典君
総 務 課 長 家森 康彰君 管 財 課 長 戸川 邦彦君
財政課長 杉原 泉君 教育総務課長 金島 正樹君
税 務 課 長 榎原 秀幸君 社会教育課長兼 土井 道夫君
学校教育課長兼 中央公民館長 矢部 寿君
中央学校給食センター所長
消 防 本 部
消 防 総 務 課 長
- 7 事務局職員出席者
議会事務局長 元宗 昭二君 主 事 松尾 康平君
- 8 審査又は調査事件について
1) 議第13号 令和元年度赤磐市一般会計補正予算(第5号)の総務文教常
任委員会所管部分
2) 議第20号 令和2年度赤磐市一般会計予算の総務文教常任委員会所管部
分
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前11時52分 開会

○分科会委員長（北川勝義君） ただいまから予算審査特別委員会総務分科会を開催いたします。

これから分科会の審査に入りたいと思います。

当分科会の審査対象は、議第13号令和元年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）の総務文教常任委員会所管部分及び議第20号令和2年度赤磐市一般会計予算の総務文教常任委員会所管部分の2件であります。

それから、あらかじめ申し上げます。市長は所用がありまして、少し退席するというところでございます。

それでは、議第13号令和元年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）の総務文教常任委員会所管部分についてを議題とし、これから審査を行いたいと思います。

執行部のほうから補足説明がありましたらお願いしたいと思います。

なお、説明は、補正予算書及び説明資料のページ番号を言うてから行うようにお願いしたいと思います。

それでは、よろしく申し上げます。

○政策推進課長（花谷晋一君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 花谷課長。

○政策推進課長（花谷晋一君） 政策推進課より令和元年度一般会計補正予算（第5号）について補足説明をいたします。

歳入につきましては、補正予算書13ページから16ページ、予算説明資料は4ページから7ページとなっております。歳出につきましては、補正予算書は17ページから18ページ、予算説明資料は8ページから9ページとなっております。

総合政策部分科会資料1ページ、2ページをごらんいただければと思っております。

政策推進課では、本補正予算において歳入予算1億4,204万5,000円の減額、歳出予算1億7,809万1,000円の減額を計上させていただいております。補正予算は、主にプレミアム付商品券事業の決算見込みによる歳入歳出の減額となっております。特に大きな減額補正となっておりますこのプレミアム付商品券事業につきましては、予算編成時に購入対象者を1万人と見込ませていただいておりますが、購入希望者が最大3,645人と見込まれるため、実績により減額補正をさせていただくものです。

以上で補足説明とさせていただきます。

○総務課長（小坂憲広君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 小坂課長。

○総務課長（小坂憲広君） それでは、総務部資料をお願いします。まず、1ページになります。令和元年度一般会計補正予算（第5号）について載せております。

まず、総務課です。歳入につきましては、予算書15ページ、説明資料4ページ、5ページになります。選挙費委託金の減額補正でございます。

それから、歳出につきましては、職員人件費、こちらが予算書17ページ、資料8、9ページになります。職員人件費決算見込みによる人件費の減額。

それから、2番目になります。内部情報システム運営管理事業費の予算になります。

予算書18ページ、資料8、9ページになります。こちらが決算見込みによる減額。

それから、選挙費、3番になります。こちらですが、県議会議員選挙、それから参議院議員選挙の予算になります。予算書が19ページ、資料が10ページ、11ページになります。こちらが事業費確定のための減額の予算を計上させていただいております。

総務課からは以上でございます。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 岡本課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） それでは、総務部資料の2ページをごらんください。

くらし安全課分について補正予算の主なものでございます。歳入につきましては、予算書14ページ、説明資料の4ページ、消防費補助金、地域防災力強化総合支援事業補助金でございます。

続きまして、予算書6ページ、説明資料も同じく6ページ、こちらが緊急防災・減災事業債、防災行政無線施設整備事業の減額でございます。

続きまして、歳出の部、予算書17ページ、説明資料8ページ、委託料、防災行政無線保守点検委託料の減額でございます。

次に、予算書18ページ、説明資料10ページ、光熱水費、防犯灯電気料の減額でございます。

次に、予算書27ページ、説明資料20ページ、委託料で防災計画書修正委託料、こちらの減額でございます。

次に、予算書28ページ、説明資料の20ページ、負担金、補助及び交付金、自主防災組織活動支援事業補助金の減額でございます。

以上、総務部からの説明でした。

○財務部長兼会計管理者（藤原義昭君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 藤原部長。

○財務部長兼会計管理者（藤原義昭君） 資料は、財務部資料の1ページから3ページとなっております。本会議での説明のとおりでございまして、補足説明はございません。

以上でございます。

○教育総務課長（金島正樹君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○教育総務課長（金島正樹君） 教育委員会の補正予算について補足説明させていただきま

す。

まず、教育総務課からです。補正予算書12ページ、予算説明資料は2ページ、3ページをお願いいたします。あわせて教育委員会資料の1ページをお願いいたします。

歳入補正です。14款使用料及び手数料、1項使用料、7目教育使用料、3節幼稚園使用料については、幼児教育・保育の無償化にかかわる国費の負担により幼稚園保育料を減額補正するものです。

続きまして、予算書の27ページ、説明資料は20ページ、21ページをお願いいたします。あわせて教育委員会資料1ページをお願いいたします。

歳出補正です。10款教育費、4項幼稚園費、1項幼稚園費、5項社会教育費、1目社会教育総務費、2目公民館費、6項保健体育費、3目学校給食費については、職員人件費の実績見込みにより減額補正をするものです。

続きまして、予算書6ページ、説明資料は70ページ、71ページをお願いします。あわせて教育委員会資料2ページをお願いいたします。

繰越明許費につきましては、1月、2月の当委員会でも説明させていただきました小中学校トイレ洋式化工事にかかわるもの、また小学校3校の非構造部材耐震補強工事にかかわる予算の繰り越しを行うものです。

教育総務課からは以上です。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） それでは、お手元の資料の2ページをお開きください。社会教育課関係の事業費の減額でございます。これにつきましては、両宮山墳丘裾の保存整備工事に伴うものでございまして、歳入につきましては予算書13ページ、予算資料4ページ、5ページで、国の補助金が減額になっております。あと県の補助金も同時に減額になりまして、予算書14ページ、資料4ページ、5ページでございます。それに伴いまして歳出の事業費でございますけれど、予算書27ページ、予算資料21ページでございまして、国、県の補助金の減額に伴いまして事業費も減額させていただいた次第でございます。

以上、教育委員会から説明させていただきました。

○消防本部消防総務課長（檜原秀幸君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 檜原課長。

○消防本部消防総務課長（檜原秀幸君） 令和2年度3月議会定例会提出議案について説明させていただきます。

消防本部資料をごらんください。議第13号令和元年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）の補正説明はありません。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） 執行部のほうから令和元年度一般会計補正予算の細部説明がありました。

委員の皆さん、これから質疑を受けたいと思います。

質疑がありましたら言ってください。

それから、順不同で結構ですからお願いしたいと思います。

何かありませんか。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） プレミアム付商品券の実績についてどういうふうに考えとるか、それだけお聞かせください。

○政策推進課長（花谷晋一君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 花谷課長。

○政策推進課長（花谷晋一君） プレミアム付商品券の実績についてどのように考えているかと、なぜ少なかったのかという御質問だとお受けしました。その理由としましては、一般質問でもちょっとお答えをさせていただきました。やはり申請が必要であるということと、購入対象者が絞り込まれていたということ、またやはり低所得者に対する事業だったということですが、最初にお金を払っていただいて購入いただける仕組みだったこと、そういった部分がやっぱり低調であったというふうに推測しております。

以上です。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） やっぱりそれが一番だったんだと思うんですよ、聞いてみたら。お金がないのになら先に買って、そねえな余った金はねえわというのが御意見だったんで、今後こういうことがあったら、そういうことのないようにやっていただきたいと思いますので、それだけお願いしときます。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 関連でいわゆる国庫支出金、国庫補助金ということなんですけれども、減額するということになるんですけれども、この減額は国に返納ということの理解でよろしかったですか。違いますか。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○政策推進課長（花谷晋一君） この補助金につきましては、国からきっちり最終的に精算を

するという格好になっておりますので、当該年度で精算をしてしまうという形になっております。今、一旦最初に概算でいただきまして、追加ないし返却を行っております。それで、最終的に不足分については追加でいただくという格好になります。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） ちょっと教育委員会のほうですけれども、両宮山古墳の整備工事1,553万円の減額なんですけれども、これはどういう理由といたしますか、工事が予定より進まなかったということだと思えますけれども、どういう理由か教えてください。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 土井課長。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） 両宮山の墳丘裾の整備工事につきまして、当初3,000万円近く補助金を要望しておりましたが、国、県が約半分までの事業費しか認めていただけないということで、それに伴いまして財源確保という意味もございまして整備の工事も縮小させていただいた次第でございます。

以上でございます。

○分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

○委員（永徳省二君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 総務部の資料の2ページ、くらし安全課のところですが、防災行政無線の施設事業が減額になるということなんですけど、結構町内会から防災無線なんか聞こえにくいんでふやしてほしいと、数をふやしてほしいという話を聞いてるんですけど、こういうのに応えてないのかどうか、応えれば逆に予算は足らなくなるはずなのに減額になるということは、ちゃんとそういう住民要望に応えてるのかどうかをお聞かせください。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） この屋外スピーカーのことだと思いますが、聞こえにくいという御要望はいただいております。ただ、簡単にふやせばよいということも逆にこれはうるさいという苦情もございまして、区、町内会の中でよく話をさせていただいて、本当に区長さんあるいは町内会長さんから、要は地区の中のこのあたりが特に聞こえにくいんだという一定のエリアといたしますか、そういったことで御要望がございましたら個々に御相談に応じさせて

いただきたいということで考えております。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） ということは、町内会から要望があれば、ほぼ間違いなくつくというふうに思っているんですね。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 必ずというお約束はしかねますが、はい、御相談には応じさせていただきます。

○分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。

○委員（永徳省二君） 別件で。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 同じくそのページなんですけど、防災士の資格が見込みを下回っていると、あるいは訓練が下回っているということなんですけど、この辺の理由をお聞かせください。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 明確な理由というのは、申しわけありません、こちらも十分に把握できておりませんが、1つには、こちら市からの呼びかけが少し不足していたのかなということで、特に自主防災組織の組織率でありますとか、組織されてるところの訓練の実施でありますとか、そういったことにつきましては4月にも区長、町内会長会がございますので、そこで市から呼びかけをさせていただいて、訓練の実施件数あるいは組織率の向上というものには努めさせていただきたいと考えております。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） そういう訓練とかの基準が結構場合によったらきつくて補助金が出にくいようなケースではないんですか。その辺は考えられないですか。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 基準というのは、こちらとしてはそんなに厳しいものを設けているということではないと思っております。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員、よろしいか。

○委員（永徳省二君） 結構です。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） なければ、これで終わりたいと思います。

続きまして、議第20号令和2年度赤磐市一般会計予算の総務文教常任委員会所管部分を議題

とし、これから審査を行いたいと思います。

なお、説明は、先ほど申しましたように、ページ数を言ってからお願いしたいと思います。

執行部のほうから説明願いたいと思います。

○秘書広報課長（小引千賀君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○秘書広報課長（小引千賀君） それでは、議第20号令和2年度一般会計予算につきまして補足説明をさせていただきます。

予算書と予算説明資料のほか、総合政策部分科会資料は3ページをごらんください。

主に総合政策部資料を使用して提案説明や質疑で御説明いたしました点を除き補足説明させていただきます。

まず、歳出ですが、2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費でございます。予算書は36ページから39ページ、予算説明資料は20ページ、21ページとなります。当課における一般管理費の予算額は1,287万6,000円で、前年度比59.5%の増額となっており、その主な理由は、今年度は総務課で計上し、当課が執行委任を受けておりました臨時職員2名分の予算につきまして、来年度から会計年度任用職員として当課で計上することとなったためでございます。

次に、2款総務費、1項総務管理費、6目企画費のうちシティプロモーション事業につきましては、予算書は42ページから44ページ、予算説明資料は28ページ、29ページをごらんください。予算額が1,090万2,000円で、前年度比5.4%の減額となっております。主な理由は、参加するイベントの見直しや単年度事業の終了によるものでございます。

秘書広報課からの補足説明は以上です。

○政策推進課長（花谷晋一君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 花谷課長。

○政策推進課長（花谷晋一君） 引き続き、政策推進課が計上しております予算のうち提案説明や質疑において説明させていただいたものを除き主なものについて補足説明をさせていただきます。

総合政策部資料4ページをごらんください。歳入予算につきましては、4ページ中ほど少し下でございます17款県支出金、2項県補助金、1目総務費県補助金の4つ目の補助金になります生き活き拠点強化支援事業補助金に430万円を計上させていただいております。予算書は25ページ、説明資料は10ページから11ページとなります。この補助金は、昨年5月に開催されました本委員会において御報告申し上げましたとおり、吉井地域が県の中山間地域のモデル事業の地域指定を受けました。それにより地域の拠点整備に充てられる補助金としましていただいたもので、主に仁美農村振興センターにエアコンを設置する費用に充当させていただきます。

続きまして、歳出予算につきましては、総合政策部資料6ページをごらんください。2款総

務費、1項総務管理費、6目企画費につきましては、予算書は42ページから44ページ、予算説明資料は26ページから31ページとなります。総合政策部資料6ページの上から3つ目の事業になりますが、生活交通対策事業では、地域公共交通会議負担金657万9,000円に公共交通網形成計画に基づくアンケート調査費用を含ませていただいております。

その2行下の生活交通対策調査委託料330万円は路線変更などの業務に関する委託料となります。

その下に新規事業として第二種運転免許取得費補助金として60万円を計上しております。これも公共交通網形成計画に基づくものでございまして、公共交通事業者の人材不足の解消の一助としていただくため、事業者からの申請に対し補助金を交付するものです。

続きまして、6ページ、一番下の事業になりますが、総合計画・総合戦略推進事業につきましてはアンケート経費を143万円計上しております。

以上で政策推進課の補足説明とさせていただきます。

以上で総合政策部の説明を終わります。

○総務課長（小坂憲広君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 小坂課長。

○総務課長（小坂憲広君） それでは、総務部の説明に移らせていただきます。

総務部資料3ページからお願いいたします。

まず、総務課の関係になります。一般会計予算の主なものについてでございます。まず、歳入です。岡山県知事選挙執行委託金、令和2年11月11日任期満了に伴います県知事選挙の委託金を計上いたしております。

それから、歳出でございます。職員人件費、それから②番が一般管理費、こちらが文書管理システムの運用経費になっております。

それから、3番、内部情報システム管理運営事業費につきましては、仮想サーバーの賃借の更新がありますので、こちらの予算になっております。

それから、4番、5番につきましては、こちら予算書資料が54ページ、55ページ、資料38ページ、39ページになります。岡山県知事選挙費、こちらの予算を計上いたしております。

それから、5番目になります。予算書54ページ、55ページ、資料につきましては40ページ、41ページになります。市長・市議会議員選挙費、こちらの予算を計上いたしております。

総務課からは以上でございます。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） それでは、総務部資料の4ページをごらんください。くらし安全課分について主なものを御説明させていただきます。

歳出、一般管理費としまして、法令遵守相談員の報酬、財産管理費、防災行政無線管理事業

としまして防災行政無線保守点検委託料、こちらにつきましては今年度実施しました防災行政無線のデジタル化に伴います改修費用等を計上させていただいております。同じく財産管理費、FM管理事業としまして緊急告知ラジオ購入を185台計上させて……、失礼しました、予算書の41ページ、説明資料の26ページでございます。

続きまして、自治振興費、行政推進費でございます。こちらが予算書の46ページ、説明資料の32ページでございます。行政事務連絡業務委託料を計上させていただいております。

次に、予算書の47ページ、説明資料の32ページ、防犯対策費としまして防犯灯の設置補助金、地区に対しての補助金でございますが、280基分を予定させていただいております。同じく防犯カメラ設置補助金、こちらは3基、地区に対しての補助金でございますが、3基の予算を計上させていただいております。

次に、交通安全対策費としまして、資料の5ページをごらんください。予算書の47ページ、説明資料の34ページでございます。踏み間違い防止装置整備費補助金、こちらを計上させていただいております。

続きまして、予算書の49ページから50ページでございますが、消費者行政推進費としまして特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助金を計上させていただいております。

続きまして、予算書の99ページ、説明資料88ページ、災害対策費、防災費としまして国土強靱化地域計画作成委託料を計上させていただいております。

以上、くらし安全課から主なものを説明させていただきました。

総務部は以上です。

○財務部長兼会計管理者（藤原義昭君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 藤原部長。

○財務部長兼会計管理者（藤原義昭君） 財務部資料は4ページから13ページとなります。2月の委員会と本会議での説明のとおりでございます、補足説明はございません。

財務部からは以上でございます。

○教育次長（末本勝則君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 末本次長。

○教育次長（末本勝則君） それでは、教育委員会関係につきまして補足説明をさせていただきます。

まず、歳入について説明をさせていただきます。教育委員会分科会資料では3ページ、4ページを、予算説明資料では6ページからとなっております。

それでは、予算書23ページをごらんください。16款国庫支出金、2項国庫補助金、7目教育費国庫補助金、4節社会教育費補助金につきましては、両宮山古墳墳丘裾保存整備事業に係る補助金でございます。また、7節保健体育費補助金につきましては、山陽ふれあい公園防災拠点整備事業に係る補助金でございます。

続きまして、27ページ、予算説明書では12、13ページになります。17款県支出金、2項県補助金、7目教育費県補助金、4節社会教育費補助金につきましては、これも同じく両宮山古墳墳丘裾保存整備に係る補助金でございます。

続きまして、6節保健体育費補助金につきましては、東京オリンピック等キャンプ誘致促進事業、聖火リレー実施関連事業に係る補助金でございます。

次に、34ページ、お願いいたします。資料では18、19ページとなります。23款市債、1項市債、8目過疎対策事業債、1節過疎対策事業債につきましては、高等学校等通学費補助事業、吉井郷土資料館改修工事などに係る財源として計上いたしております。

次に、13目合併特例債、1節合併特例事業債につきましては、山陽ふれあい公園防災拠点整備事業に係る財源として計上いたしております。

続きまして、歳出について説明させていただきます。教育委員会資料では5ページから、予算書では99ページから、予算説明資料では88ページから127ページとなっております。

それでは、予算書100ページをお願いいたします。資料では88、89ページとなります。10款教育費、1項教育総務費、2目事務局費、2節給料につきましては、職員人件費のほか未来が見える学校プロジェクト事業に係る人件費などを計上いたしております。

次に、102ページ、資料では90から95ページとなりますが、19節負担金、補助及び交付金につきましては、中学校部活動等大会参加補助金、高等学校等通学費補助金などを計上いたしております。

続きまして、104ページ、資料では100ページから101ページとなります。2項小学校費、1目学校管理費、15節工事請負費につきましては、軽部小学校正面階段改修工事、城南小学校受水槽取りかえ工事などを計上いたしております。

105ページに参りまして、資料では102、103ページとなります。2目教育振興費、20節扶助費につきましては、就学援助費321人分及び特別支援教育就学奨励費112人分の費用を計上いたしております。

続きまして、107ページ、資料では102ページから105ページとなります。3項中学校費、1目学校管理費、18節備品購入費につきましては、生徒用の机、椅子などの購入費を計上いたしております。

次に、108ページ、資料では106から111ページとなります。2目教育振興費、20節扶助費につきましては、就学援助費195人分及び特別支援教育就学奨励費33人分の費用を計上いたしております。

4項幼稚園費、1目幼稚園費、1節報酬につきましては、教育支援・預かり保育指導員22名分などの費用を計上いたしております。

109ページに参りまして、資料は106から111ページでございますが、18節備品購入費につきましては、園児用図書、保育管理用品などの購入費を計上いたしております。

続きまして、111ページ、資料については112ページから117ページでございます。5項社会教育費、1目社会教育総務費、11節需用費の修繕料につきましては、くまやまふれあいセンターの吸水温水機ポンプ取りかえ、竜天文台ロビーの空調の取りかえなどの施設設備老朽化に伴う修繕費用を計上いたしております。

続きまして、113ページ、資料は116ページから119ページとなります。2目公民館費、11節需用費の修繕料につきましては、中央公民館の防排煙設備感知器交換、熊山公民館自動火災報知設備交換などの費用を計上いたしております。

続きまして、114ページに参りまして、資料118ページから119ページとなります。18節備品購入費は、庁用備品として会議用机、椅子などの購入費用を計上いたしております。

115ページ、3目図書館費、11節需用費、資料は118ページから121ページとなりますが、図書・視聴覚資料等の購入費、ブックスタート事業などの経費を計上いたしております。14節使用料及び賃借料につきましては、図書館管理システム機器借上料、図書館システム使用料などでございます。

続きまして、117ページ、資料は120ページから123ページでございます。4目文化財保護費、15節工事請負費につきましては、吉井郷土資料館改修工事などを計上いたしております。19節負担金、補助及び交付金につきましては、日本遺産推進協議会負担金などがございます。

続きまして、118ページ、資料では124、125ページとなります。6項保健体育費、1目保健体育総務費、13節委託料につきましては、東京オリンピック聖火リレーに係る経費などを計上いたしております。

119ページに参りまして、資料は122ページから125ページとなりますが、19節負担金、補助及び交付金につきましても東京オリンピックに係るキャンプ誘致実行委員会補助金などを計上いたしております。

次に、2目体育施設費、13節委託料につきましては、山陽ふれあい公園等指定管理料、吉井B&G海洋センター等指定管理料などを計上いたしております。

続きまして、120ページ、資料124ページ、125ページとなりますが、15節工事請負費につきましては、山陽ふれあい公園防災拠点整備工事などを計上しております。

121ページ、資料は126、127ページとなります。3目学校給食費、13節委託料につきましては、調理業務等一部民間委託料などを計上しております。18節備品購入費につきましては、調理業務に係る電気フライヤーなどの購入費を計上いたしております。

以上、教育委員会関係の補足説明とさせていただきます。

○消防本部消防総務課長（檜原秀幸君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 檜原課長。

○消防本部消防総務課長（檜原秀幸君） 議第20号令和2年度一般会計予算についての補足説明をさせていただきます。

消防本部資料1ページ最下段と2ページ最上段をごらんください。昨年の予算内容とほぼほぼ変わりはありませんが、消防ポンプ自動車の整備は施設整備事業債と一般単独事業債を財源充当させていただき、17年経過した更新車両に係る経費を計上させていただきました。また、高規格救急車の整備に関しましては、過疎地域に配備することから過疎対策事業債と施設整備事業債を財源充当させていただき、車両の更新をお願いするものです。

以上、補足説明とさせていただきます。

○分科会委員長（北川勝義君） 執行部からの説明が終わりました。

これから質疑を受けたいと思います。

まず、7ページ第2表債務負担行為及び8ページ第3表地方債について質疑ありませんか。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） ないようなので、これで終わります。

続きまして、歳入全般について質疑ありませんか。14ページ市税から34ページ市債までです。歳出と一緒に受けさせてもらうけえ、ええかな。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） なければ、これで歳入関係の質疑を終了いたします。

続きまして、歳出関係を項ごとに質疑を受けたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） それでは、まず35ページから36ページ、1款議会費、1項議会費について質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） 質疑なし。

続いて、36ページから50ページ、2款総務費、1項総務管理費について質疑ありませんか。

○委員（永徳省二君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 総務部資料の4ページ、ちょうど真ん中ぐらいにFM管理事業がありますけれども、レディオモモ、車で走るともう赤磐市内全域すごくよく聞こえるんですけども、山陽団地の集合住宅の方からFM、レディオモモが聞こえないという話を聞いておるんです。この辺どうなのか、実際告知ラジオ、恐らく200台、180台ですか、購入されるって聞いてますけれども、実際に集合住宅の中では機能しないのかどうかお答えください。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員御質問のとおり、こちらにも聞こえにくいんですけどもということでお問い合わせの電話をいただきました。ラジオでございますので、こういった鉄筋

コンクリートのようなつくりの建物の場合、やはり電波が入りにくいということは性質上やむを得ないといえますか、限界があると思います。御説明をさせていただいていますのは、なるべく窓際でありますとか、そういったところへラジオを置いてください、あるいはアンテナをそちらへ向けてくださいということをお願いをしております。それでも、どうしても受信できないという場合がございましたら、屋外のアンテナの設置ということも考えていくようにはなると思いますが、建物の形状によっては多少受信がしづらいということはやむを得ないといえますか、多少そういった工夫をしていただかないといけないということで御説明はさせていただいております。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 恐らく緊急時に赤磐の放送が流れて割り込み放送すると思うんです。この告知ラジオだったら自動的にスイッチが入ると思うんですけど、今の説明からいうと、この本庁舎しかり、鉄筋ビルの中では、それは機能しないということになってきますよね。それから、山陽団地の中の集合住宅には恐らくラジオがあっても機能しないということになるので、ぜひそういう対策、山陽団地の集合住宅には場合によったら言われるようなアンテナを立てるとか、そういうふうにししないと実際には役に立たないということになっちゃうので、せっかく予算をつけてやったので、やっぱり有効利用してもらいたいと思いますから、その辺どうされるんでしょうか。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） おっしゃるとおりです。特に自動起動ラジオにつきましては、せっかく導入させていただいても非常時のときに起動しないということであれば、これは役に立ちませんので、おっしゃるようにならざるを得ないところといえますか、その特定の地域でありますとか、そういったところで聞こえにくいということで御意見がございましたら対策につきましては検討していきたいというふうに考えております。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 明らかに山陽団地の集合住宅で聞こえにくいということなんで、場合によったら補正をするなりしてアンテナを立てるなりして、山陽団地の集合住宅には恐らくかなりの人が住んでおられるはずなので、そういう対策を打っていただきますように、よろしくをお願いします。

○分科会委員長（北川勝義君） 友實市長。

○市長（友實武則君） 済いません、ちょっと暫時休憩を。

○分科会委員長（北川勝義君） 暫時休憩します。

午後0時34分 休憩

午後0時34分 再開

○分科会委員長（北川勝義君） 再開します。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 岡本課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 説明が不足しておりまして申しわけございません。

緊急告知ラジオを購入しましたら、そのラジオにいわゆる室内用のアンテナですね、それが附属しております。ですので、まずはそれを窓際に設置していただきましたら、この本庁舎の建物も今申し上げました建物自体は入りにくい構造にはなっておりますが、窓際にラジオ自体を設置する、あるいはアンテナを窓際に設置しましたらラジオが受信するという事は、こちらでは確認しております。7丁目のおっしゃっておられるその建物で確認は残念ながらまださせていただいておりませんが、市内全域、特に山陽団地のエリアそのものが入りにくいエリアだということではないと思いますので、特定の建物といたしますか、そういったところで受信しづらいという現状がございましたら、まずはその室内アンテナを窓際に設置していただくというようなことで対応していただければ、ほとんどのケースでは聞ける範囲では受信できるのではないかと考えております。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 実際ぜひ山陽団地7丁目へ行ってください。私が聞いた話では窓際にラジオを置いて聞けませんという話を聞いてますので、ぜひ御確認いただきますように、よろしくをお願いします。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

○委員（大口浩志君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 大口委員。

○委員（大口浩志君） 今の関連なんですけど、先ほど配っていただいた総務部の資料の4ページに中継局回線電話料、施設保守点検委託料、緊急告知ラジオ購入費と分けて数字を書いていたとるんですが、当面はこの数字が次年度以降も続くというふうに認識をしておけばいいんでしょうか。それとも途中で一番下の緊急告知ラジオ購入費はゼロになっていくのか、その辺の見通しを教えてください。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） いわゆるランニングコストにつきましては、今回計上させていただいております備品購入費の緊急告知ラジオの購入費を除いた675万5,000円、これが毎年上がっていくいわゆるランニングコストになります。これに加えまして委員御質問の告知ラジオの購入費でございますが、まずは令和2年度の当初予算では53カ所の避難所及び132カ所の区、町内会へ配布をさせていただきまして、その他一般住民の方への配布等につきまして

は、今後対応させていただきたいというふうに考えております。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） 大口委員。

○委員（大口浩志君） 今おっしゃっていただいた避難所、町内会へ向けては、大体いつごろをめどに手元に行くようになるのでしょうか。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 予算が可決されましたらすぐに手配の準備をさせていただきたいと思っておりますが、業者とも調整をしまして、できましたら4月に区長、町内会長会を予定しておりますので、そのときに一斉に区、町内会に向けましてはそのタイミングで配布ができればということで、ただ4月の末ですので納品が間に合うかどうかというのは微妙なところではあるんですが、なるべくその方向でせっかくですから、ことしの出水期に間に合わせたかと思っておりますので、なるべく早期の配布を予定しております。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） 大口委員、よろしいか。

○委員（大口浩志君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） ちょっと細かい質問になるかと思いますが、予算書の38ページの14節で住宅借上料が350万7,000円計上されていますが、この住宅の目的、それからいわゆる家賃というのは幾らなのか教えてください。

○総務課長（小坂憲広君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 小坂課長。

○総務課長（小坂憲広君） こちらにつきましては、県外に赴任している職員につきまして、それから国からこちらに来られる職員の方につきましての借上料でございます。こちらにつきましては、現在3人分計上しております。

○分科会副委員長（佐藤 武君） それぞれ家賃はどの程度ですか。

○総務課長（小坂憲広君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○総務課長（小坂憲広君） 家賃につきましては、まちまちでございます。こちらの費用の基準につきましては、国家公務員宿舎法と施行令というのがございまして、場所ですね、東京とか大阪とか岡山とか、場所によって分けがあるんですが、そこによって平米当たりの単価ですね、それが違ってきますんで、それによって支給するようになります。その基準に差額が出た場合については、差額分は自己負担という形でやらせていただいております。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

○委員（永徳省二君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 予算書の43ページ、上から6行目、市民バス運行委託料、それからその2つ下、広域路線バス運行委託料、それぞれどの会社に幾ら委託してるのか教えてください。

○政策推進課長（花谷晋一君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○政策推進課長（花谷晋一君） まず、市民バスでございますが、合計でちょっと申し上げたほうがよろしいですよ、はい。ちょっとお待ちください。申し上げます。皿井タクシーさんに982万800円、熊山タクシーさんに1,795万2,000円です。

続きまして、広域路線バスにつきましては、株式会社エスアールティーさんに2,282万2,800円でございます。

以上でございます。

○委員（永徳省二君） いいですか。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 今、広域路線バス2,200何ぼっておっしゃいましたよね。予算二千五百何万円って差額はどうなってるんでしょうか。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○政策推進課長（花谷晋一君） 差額につきましては、路線変更等が生じた際に変更をかける経費となっております。例年幾らかの変更が出るものですから、それを計上させていただいております。

以上でございます。

○委員（永徳省二君） ありがとうございます。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

大口委員。

○委員（大口浩志君） 47ページは、防犯カメラの設置補助金とかが載ってるんですけど、対前年で落ちとんですが、これはこれとして、ちょっとこの趣旨とは外れて庁舎管理の車の管理のところになるかもしれないんですけど、残念ながら行方不明者とかも何年かおきに赤磐市内でも出てるので、車用、赤磐市の車に動く防犯カメラ的にドライブレコーダーの設置とかはどのようになっとられるんでしょうか。

○管財課長（戸川邦彦君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 戸川課長。

○管財課長（戸川邦彦君） 数までは申し上げられないんですけど、手元に資料がないので申しわけございません。市の庁用車についても適時リースなりの車両につきましてはドライブレコーダーの設置をしておるところでございます。

○分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。

○委員（大口浩志君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） 続きまして、50ページから52ページ、徴収税について質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） 続きまして、53ページから56ページ、選挙費について質疑ありませんか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 選挙費の中で56ページの使用料及び賃借料で自動車借上料が727万円の計上なんですけど、この目的と何台なのか、それから借り上げはどれぐらいの期間なのか教えてください。

○総務課長（小坂憲広君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 小坂課長。

○総務課長（小坂憲広君） 自動車借上料につきましては、立候補者の方への借り上げの費用でございます。今、何人というのはちょっと今の段階では申し上げられませんので御容赦願います。

以上です。

○分科会副委員長（佐藤 武君） その分ね、わかりました。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） なければ、続いて57ページの5項の統計調査費について質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） それでは、続きまして同じく57ページ6項の監査委員費について質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） それでは、続きまして95ページから99ページ、消防費、1項消防費について質疑ありませんか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 97ページの防災ヘリコプターの負担金です。238万6,000円、昨年で結構です、実際の搬送人員は何件ありますか教えてください。搬送ないか、負担金だから。

○委員（下山哲司君） 維持費。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 維持費でも、防災ヘリコプターだから。ああ、そうか、わかりました。じゃあ、結構です、はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） ないということで、続きまして99ページから103ページ、教育費、1項教育総務費について質疑ありませんか。

大口委員。

○委員（大口浩志君） ICT関係のやつでお聞きをするんですけど、これは何年間続く事業だと思っとけばいいんですか。

○教育総務課長（金島正樹君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 金島課長。

○教育総務課長（金島正樹君） ICT支援員の委託料のことだと思います。こちら、今後も継続的に行っていく予定です。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） 大口委員、よろしいか。

○委員（大口浩志君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 学校給食の配送業務、それからスクールバスの運転業務ということで大きい金額が上がっていると思いますけれども、これの給食センターごとの配送業務の契約先であるとか、金額であるとか、委託の内容について教えていただきたいんですが、給食センターごとにわかりますか。それから……。

○分科会委員長（北川勝義君） 1個ずつ言うてあげて。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい。

○教育総務課長（金島正樹君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○教育総務課長（金島正樹君） 給食センターのは、ちょっと項がまだ先になります。今こちらには、給食センターのは教育総務費には入っておりません。

○分科会副委員長（佐藤 武君） スクールバスは入ってますよね。

○教育総務課長（金島正樹君） はい。

○分科会副委員長（佐藤 武君） じゃあ、スクールバスで。

○教育総務課長（金島正樹君） では、スクールバスについての運転業務委託料についてお答えをさせていただきます。

まず、山陽地域受託者が有限会社皿井タクシーで、年間で784万3,220円です。赤坂地域受託者、同じく有限会社皿井タクシーで、年間の金額が554万4,000円です。熊山地域です。受託者、熊山タクシー、年間290万4,000円です。吉井地域受託者、奥出屋運送株式会社、年間金額1,636万8,000円です。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） これも一括してあれですね、スクールバスの委託だから個人的に臨時職員を採用してのというようなことではないですね、業者への委託ということですね。

○教育総務課長（金島正樹君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○教育総務課長（金島正樹君） 業者委託としております。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） それでは、続きまして105ページから108ページ、3項中学校費について質疑ありませんか。ごめん、103ページから105ページ、小学校費について質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） それでは、続いて105ページから108ページ、3項中学校費について質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） それでは、続いて108ページから110ページ、幼稚園費について質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） それでは、110ページから117ページ、社会教育費について質疑ありませんか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 社会教育費で112ページになるんですが、負担金、補助及び交付金で立志行事補助金196万5,000円が計上されてますが、これの具体的な内容と場所といえますか、それがわかれば教えてください。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） 立志行事補助金の内訳でございますけれど、各中学校区の中学2年生に1人当たり5,000円の補助金を出して補助しとるものでございます。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） ちょっと私も総務文教常任委員会は初めてなんですけれども、当初予算で上がってるんですけど、この5,000円の補助というのはどういう目的なんですか。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） 中学2年生において立志授業ということで毎年5月に学習活動で広島等に行ったときの補助ということで大体させていただいております。

○分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） それでは、続きまして118ページから122ページ、保健体育費について質疑ありませんか。

○委員（下山哲司君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） これは、ふれあい公園のですかな、6億7,522万7,000円、これのちょっと事業内容を再度説明お願いします。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） 防災拠点の整備工事といたしまして工事請負費、ふれあい公園につきましては6億2,780万円の工事を予定させていただいております。災害時の防災拠点としての機能拡充のため、災害時にも電力供給を維持し、かつ館内の空調をアリーナまで広げるということで空調設備並びにLED等の工事と、あと二酸化炭素の排出の抑制ということでガスタンクの設置等を考えとる次第でございます。

以上です。

○分科会委員長（北川勝義君） 下山委員、よろしいか。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） これはガスエアコンじゃったんじゃないか。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） ガスと太陽光と両方……。

○委員（下山哲司君） それで、それに伴うガスタンクの設置が要ということか。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） はい。

○委員（下山哲司君） はい、わかりました。前、聞いたったんじゃないけど、よろしい。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

○委員（永徳省二君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 119ページ、上から6行目、キャンプ誘致実行委員会補助金1,523万8,000円、キャンプ誘致はもう完結したというふうに思ってるんですけども、この詳細を教えてください。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○社会教育課長兼スポーツ振興課長（土井道夫君） キャンプ誘致につきましては、2月20日に協定の調定式をいたしまして、実際にキャンプに来るのが、6月にニュージーランドの女子ホッケーチームが来るということで、そちらの経費等を計上させていただくとる渡航旅費、宿泊費とか、こちらでのキャンプに伴う経費を計上させていただくとる次第でございます。

○委員（永徳省二君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 今、宿泊費という話を聞きましたけれども、大まかで結構ですので、宿泊費だけで1,500万円使われるのか、その他大まかな費用だけ教えてください。

○教育次長（末本勝則君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 教育次長。

○教育次長（末本勝則君） まず、啓発活動費といたしまして啓発グッズの作成、これは横断幕でしたり、いわゆるチアスティックって応援のあれが、そういった応援グッズに80万円程

度、あとキャンプ応援ツアー啓発の印刷製本費、チラシ等になりますけど、これらに20万円、それから交流活動費ですね、これは講演会とか、そういった関連事業に要する経費が20万円、あとホッケー競技啓発活動費といたしまして、これは販売用のシャツも兼ねておりますけども、ポロシャツでありますとか、啓発のテントの設営費、こういったものに175万円で、計295万円を啓発活動費として予定いたしております。

それから、事前キャンプ活動費といたしましては、まずニュージーランドからの選手の渡航費ですが、こちらは501万5,000円を予定いたしております。あとチームの県内宿泊費につきましては366万9,000円、あともろもろの滞在に要する経費につきまして140万円程度になろうかと思っておりますが、あと移動用のバスの借上料が60万円ですとか、警備委託料が26万4,000円等々になりまして、合計で事前キャンプ活動費といたしましては1,217万2,000円を予定いたしております。

それから、オリンピック応援活動費といたしましてパブリックビューイングの経費として10万円、それからこれは役務費の郵送料として1万6,000円を予定しております、合計で1,523万8,000円を予定いたしているところでございます。

以上でございます。

○分科会委員長（北川勝義君） 永徳委員。

○委員（永徳省二君） 濟いませぬ、私の聞き間違いかもしれませんけど、キャンプ誘致というのはニュージーランドの女子ホッケーチームやというふうには私は認識してはるんですが、さっきホッケーという話が出たんですが、ホッケーの何か誘致がこの中に入ってるんですか。濟いませぬ、私の聞き違いかな。

○教育次長（末本勝則君） 委員長。

○委員（大口浩志君） ニュージーランドがホッケーじゃが。

○委員（永徳省二君） あ、そっかそっか。失礼しました。

○分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。

○委員（永徳省二君） ぼけてました。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 先ほど言いましたように、給食センターごとの契約先、契約がまだのところもあるかなと思うんですが、それから委託の内容等がわかれば教えてください。

○学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 給食配送の委託については、来

年度は業者委託はありません。ただ、民間委託をしますので、中央学校給食センター、そこは委託になりますけども、そうじゃない部分は全て直営というのか、直接行います。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 民間委託にはならないんですか。

○学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 中央学校給食センターは民間委託を8月から行います。ほかの給食の配送業務は、直接……。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 直接配送するのか。

○学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 直接配送します。ほかの給食センター……。

○分科会副委員長（佐藤 武君） よくわからんな。

○教育次長（末本勝則君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 教育次長。

○教育次長（末本勝則君） 一般質問でもお答えしたんですが、ことしは吉井の給食センターは業者委託でお願いしております。しかし、令和2年度につきましては、それを取りやめまして会計年度任用職員による配送を行うということで予算計上いたしておりますので、配送用の委託料というのは計上いたしておりません。

以上です。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 会計年度任用職員で3給食センターも全部配送するということですか、じゃあないですか。

○分科会委員長（北川勝義君） 次長。

○教育次長（末本勝則君） 現在も吉井以外はいわゆる臨時職員というものでやっております。それを吉井は業者委託でやっていたんですが、令和2年度はそこにおきましてもいわゆる今でいうと臨時職員なんですが、来年からは全て会計年度任用職員に変わりますので、臨時職員という職員はおりませんので、3センターとも会計年度任用職員において行くと。しかしながら、8月からは中央学校給食センターは一部民間委託をしますので、その分については配送業務も委託先の業者になりますので、8月以降はそこは一括した委託業務の中の部分として配送も民間で行うという形になりますが、それは配送業務のみを委託するわけではございませんので、業務の1つとして委託ということでございます。

以上でございます。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 会計年度任用職員が配送業務に従事するというので、そしたら会計年度任用職員というのは配送業務以外の事務もするんですか。

○教育次長（末本勝則君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 次長。

○教育次長（末本勝則君） 今申し上げている委託から変わる会計年度任用職員に関しまして

は配送のみでございます。午前中の2時間だけその配送に当たるという予定にしております。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 2時間のみで会計年度任用職員を配送業務に従事させるということでもいいんですか。

○教育次長（末本勝則君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 次長。

○教育次長（末本勝則君） そうです。そのとおりです。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 会計年度任用職員の時間給というのは、もう決まっていますよね。

○教育次長（末本勝則君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 次長。

○教育次長（末本勝則君） 1,200円でございます。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） そしたら、それぞれの給食センターの配送業務に従事する会計年度任用職員の人数を教えてください。

○学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 中央学校給食センターは臨時運転手が2名。東給食センターが3名。吉井が1名です。あとほかの職員も全て、運転手以外も必要でしょうか。

○分科会委員長（北川勝義君） 運転手だけでええんじやろ。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 運転手の会計年度任用職員がトラックに積み込んで配送まで全部やるということですか。ほかの会計年度任用職員は一緒に同行しないというか、そのための会計年度任用職員は雇用しないということですか。

○学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 積み込むのは、ほかの職員が手伝うこともあるかもしれませんが。学校に着いたら向こうの学校の職員が手伝っておろします。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） ということは、配送業務で会計年度任用職員さんを新たに雇用するというのは2時間で、それぞれ中央が2名、東が3名、吉井が1名ということになるわけですか。

- 学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 委員長。
- 分科会委員長（北川勝義君） 課長。
- 学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） はい、そうです。
- 分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。
- 佐藤委員。
- 分科会副委員長（佐藤 武君） 例えば、吉井は運転手さんが1名ということで、それこそ病気とかということになった場合はどなたが運転されるんですか。
- 学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 委員長。
- 分科会委員長（北川勝義君） 課長。
- 学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） その場合は吉井の給食センターの事務職員がかわりに行います。
- 分科会副委員長（佐藤 武君） 委員長。
- 分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。
- 分科会副委員長（佐藤 武君） 2時間の採用と、就労時間ということなんですが、これは運転のみで2時間ということですが、当然時間が延びたりするケースもあると思いますし、それから、とりあえずその時間が延びたとかという場合はどうされるんですか。
- 学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 委員長。
- 分科会委員長（北川勝義君） 課長。
- 学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 延びた場合は、その時間を前後で調整するとかってことになるかと思います。
- 分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。
- 分科会副委員長（佐藤 武君） 当然その雇用契約は2時間ということで契約を結ぶんですね。
- 学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） はい、そうです。
- 分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。
- 分科会副委員長（佐藤 武君） はい。
- 分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。
- 分科会副委員長（佐藤 武君） それから、もう1つ。
- 分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。
- 分科会副委員長（佐藤 武君） 同じく委託料、121ページの委託料で調理業務等民間委託料3,335万2,000円を計上されてますが、これがいわゆる民間委託の事業費かなと思うんですけども、この委託内容についてお答えを願います。
- 学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 委員長。
- 分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 民間委託の内訳について説明させていただきます。

人件費として2,477万1,000円、給与であるとか、もろもろの手当、社会保険料等が入ってます。事務費として282万円、保健衛生費、研修費、事務費、被服費等が入ってます。運営費としては272万9,000円、そして消費税が303万2,000円になっています。

以上です。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） いわゆる人件費というのは、これは当然委託ですよ。誰に払うんですか。

○学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 課長。

○学校教育課長兼中央学校給食センター所長（家森康彰君） 誰にというのは委託した業者に払います。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） 業者に払うんですけど、その人件費の金額が明確に上がってるということは何人お願いしますというか、委託先に人数とかを指示するんですか。それぞれの委託先の業者に人件費の金額はそちらで決めてくださいということになるんですか。

○教育次長（末本勝則君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 教育次長。

○教育次長（末本勝則君） 先ほど申し上げました人件費というのは、今担当課長が申しあげましたものは債務負担行為でお願いした金額でございまして、それを年で割って月で割って出したものの当然当該月数の金額でございまして、ですので、その債務負担行為をお願いするときには積算として人件費部分がこれだけ、そのほかの業務の部分がこれだけということで積算しておりますので、その人件費が委託先の人件費イコールかどうかは、これはわかりません。ですので、もしかしたら人件費は安いかもしれません、うちの積算が。しかし、ほかの全体の事業者の中で相殺していただいて全体経費の中で委託がお願いできる業者さんをお願いをすることでございまして、この人件費の積算がどうかということにつきましては、ちょっと詳細な部分はお答えしかねるので恐れ入ります。

○分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。

○分科会副委員長（佐藤 武君） はい、いいです。

○分科会委員長（北川勝義君） ちょっと僕は何やかんやようわけわからんけど、一緒になって聞かれよんで、もし調理業務を一部民間委託したときに落札者がなかった場合はどうするわ

けか。その最悪のパターンというのを考えてなかったら、これがええか悪いかというのは積算
してみて、今教育次長が言われた、家森課長が言われた、かさ上げしてもとから上げてくるか
ら、人件費が何ぼ何が何ぼという詰め合わせじゃから予算をつけて債務負担行為で3年間と
か割り算をした金額で月額で割ったのが出てきて積み上げがあると思うんじゃないけど、それが民
間業者が例えば僕のとこだと3者でも5者でも出させたときに、この金額に到達せずにそれは
うちはだめですよと、3年間でも、3年間でいうたら約1億円ですわな、無理じゃというて出
て1億5,000万円もらわにゃおえんというた場合はどうするんか。もし、そういうことはねえ
と思うんじゃないけど、学校じゃから夏休みが終わって夏からするんじゃないつたら、もしいけんよう
になった場合、こういうことはねえと思うて積算されとんか。なきにしもあらずでコロナウイ
ルスじゃねえ、こういうことも起きるんじゃないから。もしなつた場合には、どう言うてえんか
な、直営でやっていかれるんですかな、どうされるんですか。例えば、夏じゃから、もし誰も
いけなんたら、今説明で聞いたら直営はもう不可能じゃという話だったでしょう。どうされる
んかというのをちょっともし考え、そういうことは先々あつたらおえん、転ばぬ先のつえと思
うた。

○教育次長（末本勝則君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 次長。

○教育次長（末本勝則君） このたびの民間委託、当然初めて行うわけですが、今月の2日に
参加者の申し込みの締め切りをいたしました。そうしましたら、複数の会社の応募がございま
したので、それに向けては公告で金額を提示してお願いしておりますので、この金額でいける
だろうということで申し込みしてくださつとんで、業者なしということにはならないというこ
とを今考えております。

○分科会委員長（北川勝義君） わかりました。

他にありませんか。

大口委員。

○委員（大口浩志君） 中央学校給食センターに限る話になるんですけど、この間専決処分が
あつたと思いますが、給食の配送車は多分今あるやつを貸与されるんだと思うんですけど、そ
の際についとるかついてないかわからないんですけど、バックカメラぐらいは最低限装備して
から貸与するようにはしていただきたいんですけど、その辺の扱いはどうなつとるんでしょ
うか。

○教育次長（末本勝則君） 委員長。

○分科会委員長（北川勝義君） 教育次長。

○教育次長（末本勝則君） 中央学校給食センターの車両について確認ができておりませんけ
ども、今委員おっしゃつたように、そのあたりの設備とか対応につきましても十分業者に指導
と協議もしながら進めてまいりたいと考えております。ありがとうございます。

○分科会委員長（北川勝義君） これは、ちょっと僕は関連というたら、もしこの間みたいに事故が起きますわな。なった場合はどこが見るのかな、貸してあげるんじゃないけど、所有は赤磐市のじゃけど保険は一緒に使えるのかな、今のような状態になるのかな、どんなんですか。

次長。

○教育次長（末本勝則君） 市の命令で動いている分に関しては車両の保険は今市の分が適応できる……。

○分科会委員長（北川勝義君） ほんならええな。

○教育次長（末本勝則君） と思います。

○分科会委員長（北川勝義君） 他にありませんか。

佐藤委員。

○分科会副委員長（佐藤 武君） ちょっと念のためにお聞きしたいんですけど、スクールバスにしても先ほどの給食の委託にしても契約をしました、契約した会社が業務を遂行できないという場合に、当然保証人といいますか、そういうものはとられると思うんですが、それは大丈夫ですよ。

○分科会委員長（北川勝義君） 教育次長。

○教育次長（末本勝則君） 契約保証人につきましては、公告の中で委託仕様書の中にとっておりまして、1名以上の契約保証人を立てるとしてしておりますので、どこか保証する業者がついてくるという対応にしております。

○分科会委員長（北川勝義君） よろしいか。

他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） なければ、122ページから123ページ、公債費、1項公債費について及び14款予備費、1項予備費について質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） なければ、続いて124ページから129ページ、給与費明細書について質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） なしということで、なければ続いて130ページから133ページ、債務負担行為で翌年度以降にわたるものについて前年度末までの支出額または支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書及び134ページの地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書について質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） なければ終わります。

以上で当分科会の審査は全て終了しました。

なお、委員長報告については委員長に一任していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会委員長（北川勝義君） それでは、そのようにさせていただきます。

皆様方には、本日は長時間にわたり大変お疲れさまでした。

これで予算審査特別委員会総務文教分科会を閉会といたします。

午後 1 時 20 分 閉会